

青森県

重大漁船海難防止のための

漁船安全ノウハウ集



無事帰ろう あなたを想う人がいる

青森海上保安部 八戸海上保安部
青森県農林水産部水産局 青森県漁業協同組合連合会
日本漁船保険組合青森県支所

令和4年5月

目 次

1	はじめに	P1
2	海中転落に備える	P2
	(1) 海中転落事故の発生状況	
	(2) 海中転落防止のために	
	・ 気象海象の事前チェック！	
	・ 作業場所の整理・整頓	
	(3) 海中転落をしてしまったら	
	・ 救命胴衣で浮力を確保！	
	・ 救命胴衣（ライフジャケット）を正しく着用しよう！	
	・ 梯子に掴まる、船上へ上がる	
	〔参考1 __ 縄梯子の作り方〕	
	〔参考2 __ 海中転落したときの水中温度と生存時間の関係〕	
3	巻き込まれに備える	P7
	(1) 巻き込まれ事故の発生状況	
	(2) 巻き込まれ事故の防止対策	
	・ 作業前の着衣・作業場所の安全確認！	
	・ 複数人での作業実施！	
	・ トラブル発生時の迅速な作業中断・安全確認後の作業再開！	
4	津波に備える	P9
	〔参考3 __ 津波に関する標識〕	
5	小型船舶操縦者の遵守事項	P10
	(1) 7つの遵守事項	
	(2) 遵守事項を守らないとどうなる？	
	(3) ライフジャケットの種類	
6	各機関からのお知らせ	P12
	(1) 海の安全情報(青森・八戸海上保安部)	
	(2) 救命胴衣購入助成金等について(青森県漁業協同組合連合会)	
	(3) 海難防止啓発事業について(日本漁船保険組合青森県支所)	
	(4) 青森県の新規漁業就業希望者向けサイトについて(青森県)	

1 はじめに

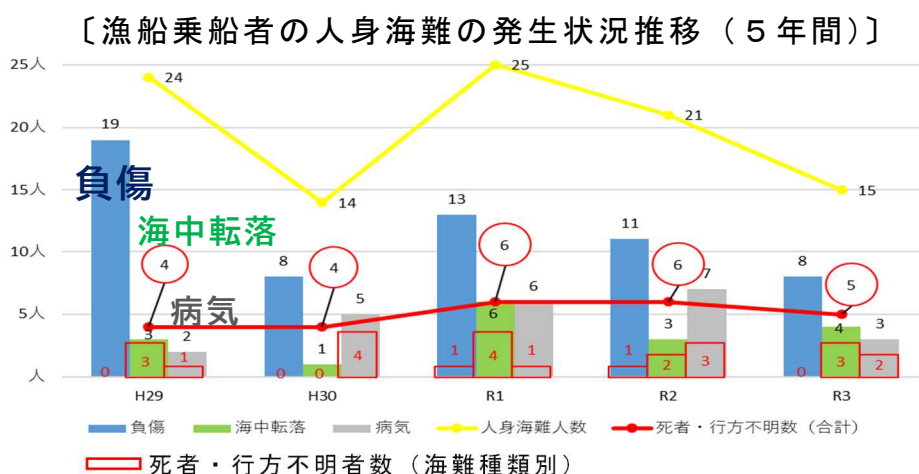
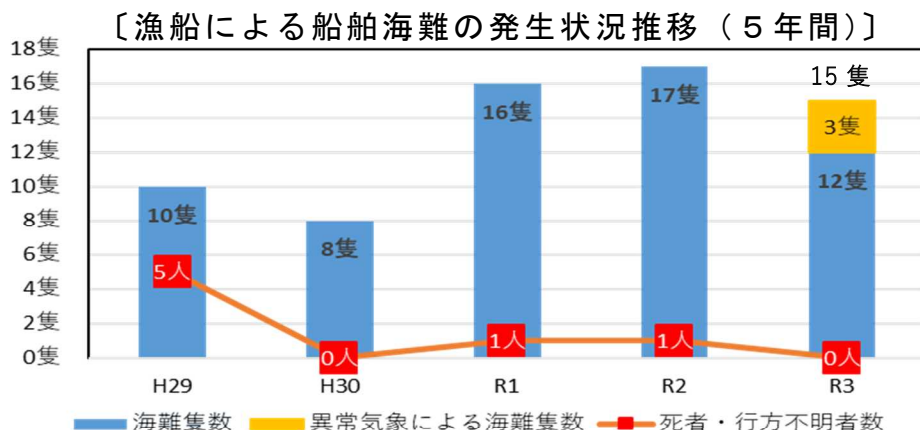
青森県は豊かな自然と優れた漁場に恵まれ、みなさまが日々営んでいる「漁業」は、重要な産業の1つとなっています。

しかし、残念ながら例年漁業者による海難が多く発生し、死亡・行方不明を伴う悲惨な事故が後を絶たない状況です。※

我々、青森海上保安部・八戸海上保安部・青森県・青森県漁業協同組合連合会・日本漁船保険組合青森県支所は、青森県の重大漁船海難を未然に防ぎ、漁業者みなさまの安全を守るべく、力を合わせ海難防止活動を実施しています。

本書では、日頃の活動の中で、みなさまに特に注意していただきたいことや安全に関する情報を記載しておりますので、最後までご高覧いただきますようお願い申し上げます。

本書が少しでも漁業者みなさまの安全に寄与できますことを心から祈念しております。



※海上保安庁では、海で発生した衝突や乗り揚げなどの船舶による海難を「船舶海難」、船舶海難によるものを除いた乗船者の海中転落や負傷、病気などの海難を「人身海難」とし、毎年、海難隻数や人数などの統計を取っています。本書にある表やグラフは海上保安庁のデータによるものです。

2 海中転落に備える

(1) 海中転落事故の発生状況

漁船からの海中転落事故（船舶海難によるものを除く）は夏を除き発生しており、半数以上が死亡・行方不明となっています。特に、冬の12月～2月に海中転落した場合には、全員が死亡・行方不明となっているため、まずは海中転落を未然に防止することが重要となります。



(2) 海中転落防止のために

・気象海象の事前チェック！

出港前・操業中は、テレビやインターネット、ラジオ等でこまめに気象・海象を確認しましょう。決して無理に操業はせず、荒天になる前に帰港するように仲間や家族で声をかけ合いましょう。

現場の声

- ・いつも僚船と風や波・潮の情報交換してる！
- ・不安になるような予報なら無理して出港しないようにしている。
- ・予報よりも波や風が強くて危険な目にあったことがある。

・作業場所の整理・整頓

ロープや突起物などに手足や衣服を引っかけてしまわないように作業場所は整理・整頓するようにしましょう。甲板上にロープが無造作に置かれていませんか？凍っていたり危険な場所がないか作業開始前に確認しましょう。

現場の声

- ・滑らないように甲板上にゴムマットを敷いている。
- ・整理整頓し、ロープに足を引っかけたりしないように気をつけている。
- ・コイルしたロープの中に足を入れないように乗組員にも注意するように言っている。
- ・作業後は水で流して甲板上を掃除している。

〈事故事例1〉

底建網 70歳代男性、40歳代男性【死亡（溺水）】

荒天の中3人で操業中、大波を受けて2人が海中転落した。うち1人は流され、もう1人はロープに掴まっていたが船内に引き揚げることができず、結果、両名とも死亡したものの。

〈事故事例2〉

ホタテ 50歳代男性【死亡（溺水）】

養殖施設へ移動中、救命胴衣を脱いでから船外へ向かって用を足しに行った際、誤って海中転落した。落ちたことに気づいた同船が救助するも死亡したものの。

〈事故事例3〉

定置網 30歳代男性【死亡（溺水）】

漁場へ向かう途中、ブルワーク（ふなべり）に腰をかけていたところ誤って海中転落した。そのまま行方不明となり、その後、遺体で発見されたもの。

(3) 海中転落をしてしまったら

・救命胴衣で浮力を確保！

もしも海中転落をしてしまったら、まずは**浮くこと**が重要です。救命胴衣（ライフジャケット）で浮力を確保しましょう。複数人乗りの場合には、浮力のあるものを投げ入れたり、ロープを渡すなどして事故者が溺れたり流されないようにしましょう。

救助活動をする場合には、**二次海難**が起きないように**十分に注意**するとともに、海上保安庁へ救助を要請しましょう。



現場の声

- ・過去に落ちたことがあるが、救命胴衣を着ていたから助かった。
- ・自力で上がることができなかった。船へ上がるには人の手助けが必要だ。

主な救命胴衣2種類と点検箇所をご紹介します

型式認定マーク(桜マーク)がついていないと違反になります。
詳しくは P10へ→

<固型式救命胴衣>

<膨張式救命胴衣>

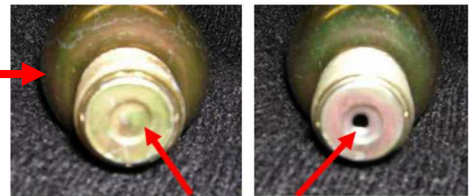


<公式の型式承認品>



～膨張式救命胴衣を着用している方～

- ・ポンベは使用済みでないか
- ・作動索が直ぐに引っ張れる状態になっているか
- ・気室布に穴が開いていないか



使用前 ポンベの封板 使用后

一部、小型船舶用膨張式救命胴衣「保守・点検」マニュアル(日本小型船舶検査機構)等より抜粋

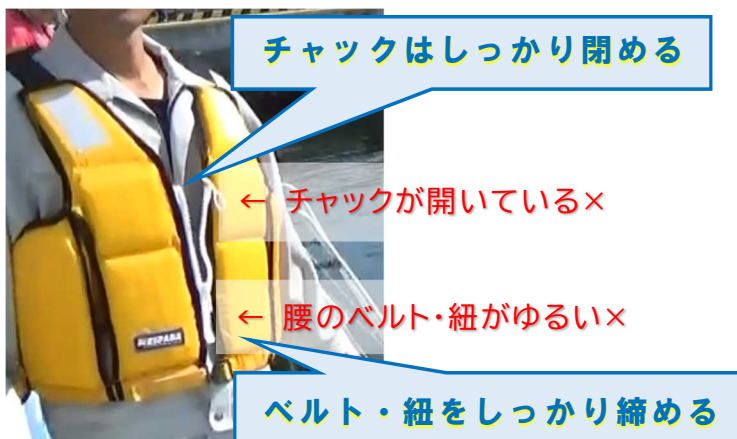
ポンベは奥までしっかりねじ込みましょう！

隙間からガスが抜け膨らまなかった事例あり。

- ・救命胴衣(ライフジャケット)を正しく着用しよう！

せっかく救命胴衣を着ていても、正しく着用できていないと脱げてしまうことがあります。正しく着用できているか、毎回チェックしましょう。

体に密着させるように着ることが大事！



正しく着用していないと…



現場の声



- ・夏は暑いし、正しく着用すると普段より動きにくいが着用するようにする。
- ・固型式は衝撃からのクッションになるので良い。
- ・トイレに行くときも脱がないようにしている。

- ・よく見たら固型式の救命胴衣に穴が開いていた・・・新しいもの買い換えま
す！
- ・買ってから何年も経つけれど、一度もポンペを点検していないから、膨らむか
不安だ。点検してみようと思う。

僕は救命胴衣を新しく買いました！
これからも正しく着て操業します！



- ・ ^{はしご}梯子に掴まる、船上へ上がる

鋼製の梯子や縄梯子を船内に備え置いていれば、もしも海中転落してしまっても掴まることや船へ上がることができます。特に一人乗りの方は、船外から梯子を引き出せるように準備をしておくといいでしょう。



縄梯子は船首中央～船尾側に取り付けることがポイント！

船首取り付け



船尾取り付け



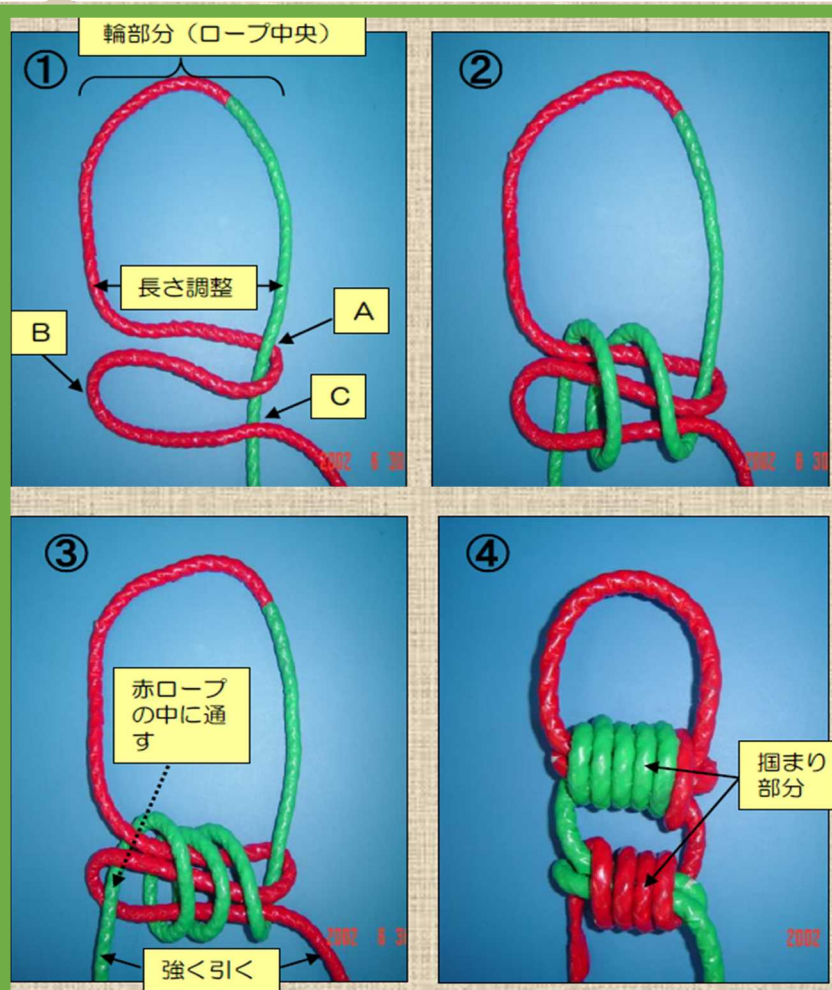
上れないときには、
掴まって救助を待ち
ましょう。体力温存！

現場の声

- ・わたしの船には船尾に金属製の梯子が設置してあるから安心だ。
- ・梯子があったおかげで一人でも船に上がることができた。梯子がなかったら、掴まるどころがなかったから危なかった。

参考1 縄梯子の作り方

縄梯子を製作してみましよう！
各段の高さと掴まり部分の巻き数をそろえることがポイント！



詳しい作り方は
下のQRコード
から↓



参考2 海中転落したときの水中温度と生存時間の関係

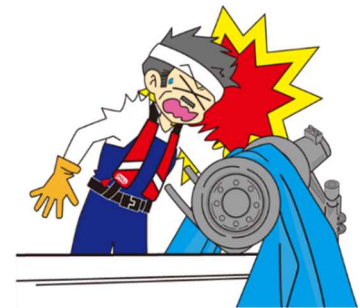
水温	意識不明までの時間	予想生存時間
0～5℃	15～30分	30～90分
5～10℃	30～60分	1～3時間
10～15℃	1～2時間	1～6時間

できるだけ速やかに海中から上がることが重要ですね！
青森県周辺海域の冬季の海水温は約 3～12℃です。（気象庁ホームページより）
一般財団法人海技振興センター「船員の低体温症対策ガイドブック」より抜粋

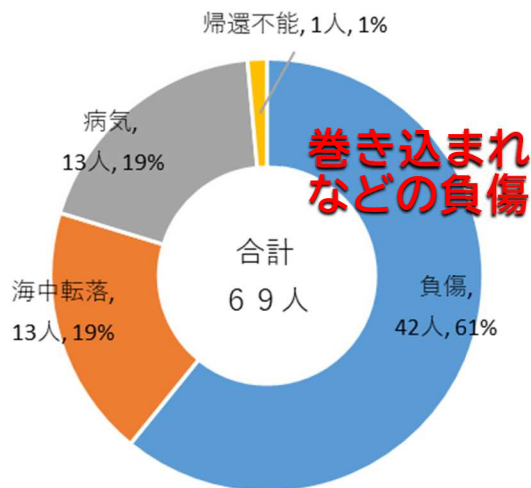
3 巻き込まれに備える

(1) 巻き込まれ事故の発生状況

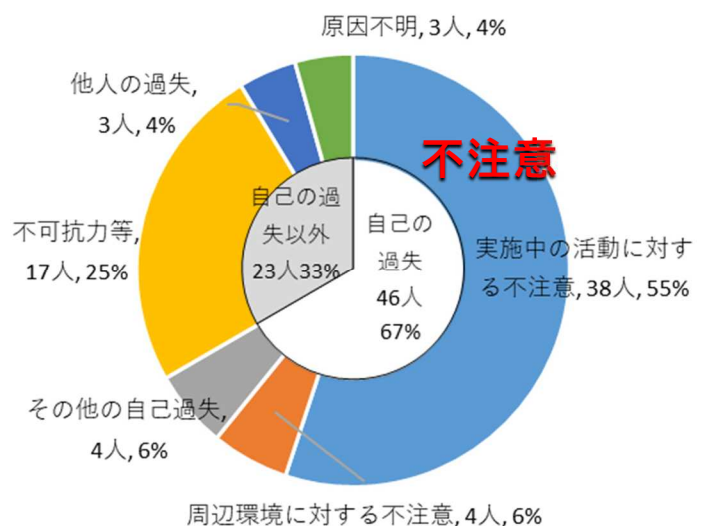
青森県での漁船による人身海難の海難種類別割合は、**負傷が約6割**、海中転落が約2割、病気が約2割となっており、「**巻き込まれ**」などによる負傷が半数以上となっています。その海難の原因を見ると、**実施中の活動に対する不注意によるものが約7割**を占めます。



〔漁船による人身海難の種類別の割合(5年間累計)〕



〔漁船による人身海難の原因別の割合(5年間累計)〕



〈事故事例4〉

底建網 40歳代男性【左肘骨折、左上腕筋断裂の全治6週間】

網揚機を使用して底建網に繋がるロープを巻き上げ中、揚網機にロープが絡まり、回転を停止させずに絡まったロープを外そうと左腕を出したところ、カッパの袖が網揚機に巻き込まれ左腕を負傷した。

〈事故事例5〉

底建網 80歳代男性【死亡(多発性外傷に伴う急性循環不全)】

ローラーを稼働させ船を移動させるためのロープを操作していたところ、誤ってロープと共に全身がローラーに巻き込まれ死亡したものの。

いずれも複数名乗りの漁船で、事故後すぐに発見されましたが、悲惨な結果となってしまいました。

(2) 巻き込まれ事故の防止対策

・作業前の着衣・作業場所の安全確認！

着衣や手袋の大きさは体に合っていますか？大きすぎたり、裾が長すぎるとローラーなどに巻き込まれることがあります。また、巻き揚げる漁具等が引っかかったりトラブルに繋がるような場所はないですか？作業前に確認しましょう。



〔人型模型で巻き込まれ事故の再現〕

・複数人での作業実施！

巻き込まれ事故発生後は、**ただちにローラーなどを停止させる必要があります**。できるだけ作業は複数人で実施し、作業状況を互いに確認できるような体制をとりましょう。

一人で作業しなければいけない場合には、停止スイッチを手が届く場所に置き、携帯電話など緊急時の連絡手段を確保した状態で作業を実施しましょう。**慣れた作業にも危険が潜んでいます**。

・トラブル発生時の迅速な作業中断・安全確認後の作業再開！



〔人型模型で巻き込まれ事故の再現〕

漁具が絡まったり、引っかかったりトラブルが発生した場合には、**必ずローラーなどを停止させてからトラブルの対処をしましょう**。想定外の動作により、衣服や指などが巻き込まれる事故が発生しています。回転が遅いように見えても、あっという間に巻き込まれてしまいますので、焦らず、危険を回避した行動を取り、安全に作業をすすめましょう。

現場の声

- ・手袋の指先がローラーとローラーの間にはさまったことがある。そのときはたまたま取ることができたが、取れなかったら腕が巻き込まれていたと思うとゾッとする。
- ・巻き揚げ機を使用するときは、ゆっくり丁寧にするようにしている。
- ・事前に巻き揚げスイッチの停止手順を確認している。

4 津波に備える

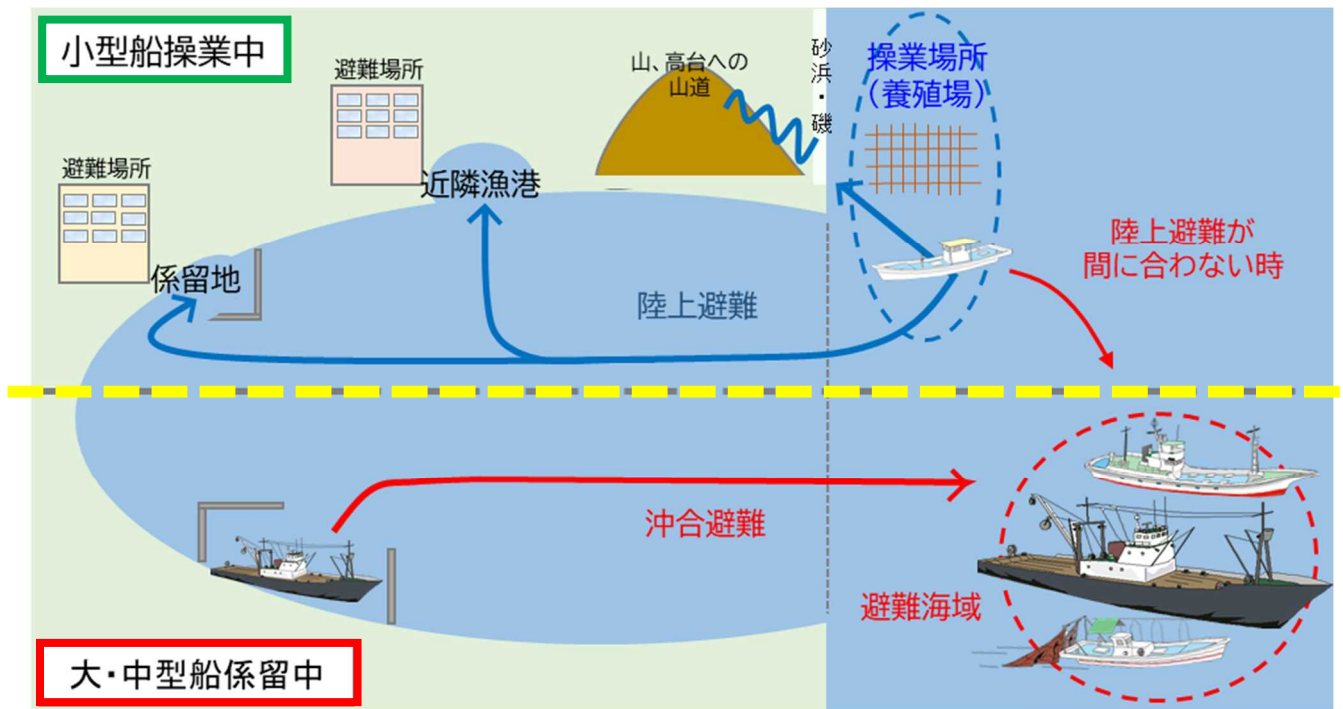
津波から命を守るためには、自船の性能、津波到達時間を踏まえ速やかに沖出しする又は高台への避難が必要です。

津波は何時どこで起こるか分かりません。普段から、避難経路や家族との連絡手段について把握しておきましょう。

また、地域で漁船避難ルールがある場合は、そのルールに従った行動をとりましょう！



〔船の大きさ別避難参考図〕



参考3 津波に関する標識

 <p>津波避難場所</p>	 <p>津波避難ビル</p>	 <p>津波注意</p>
津波が来ても安全な場所		津波が来るとあぶない場所

5 小型船舶操縦者（船長）の遵守事項

(1) 7つの遵守事項

一部「ハロー！ボートフレッシュライフ」「ライフジャケットが命を守ります！」リーフレット（国土交通省）より抜粋

～あなたは遵守事項を守っていますか？～

小型船舶操縦者（船長）に対し、法令で次の7つの遵守事項が定められています。

- 酒酔い等操縦の禁止 ■危険操縦の禁止 ■免許者の自己操縦 ■ライフジャケットの着用



- 見張りの実施 ■発航前の検査 ■事故時の人命救助



平成30年2月からすべての小型船舶乗船者に着用が義務化されました。※適用除外あり

違反点数の付与は令和4年2月から開始されています。

(2) 遵守事項を守らないとどうなる？

～違反点数と行政処分～

■遵守事項違反点数

違反内容	点数	他人を死傷させた場合
酒酔い等操縦、 自己操縦義務違反、 危険操縦、 見張りの実施義務違反	3点	6点
ライフジャケットの非着用、 発航前の検査義務違反	2点	5点

遵守事項に違反すると、違反内容により違反点数が付与されます。違反点数が付与されると、行政処分の対象となり、累積点数によって行政処分が科せられます。

■行政処分基準

		過去1年以内の違反累積点数			
		3点	4点	5点	6点
過去3年以内の処分前歴 ※	無	(処分の対象外)		業務停止 1月	業務停止 2月
	有	業務停止 3月	業務停止 4月	業務停止 5月	業務停止 6月

※処分前歴とは、遵守事項違反等による処分又は海難審判所の採決による操縦免許に係る処分の前歴をいいます。

現場の声

- ・違反点数によって業務停止になることがあるとは知らなかった。
- ・繁忙期に操業できなくなるのは非常に困る！必ず守る！
- ・乗組員がライフジャケットを着用していなかった場合は、船長の違反になるということか。
- ・違反になるかどうかは別として、遵守事項はしっかり守っています！

(3) ライフジャケットの種類

～救命胴衣（ライフジャケット）は型式承認品を！～

国が安全性を確認した証である桜マークがある救命胴衣を着用してください。桜マークがある救命胴衣には、すべての小型船舶で使用可能なもの（タイプA）や、水上オートバイ用などいろいろなタイプがあります。救命胴衣を購入する際には、乗船する船舶で使用可能なタイプを確認しましょう。

タイプ	使用可能な船舶
A	すべての小型船舶
D	陸岸から近い水域のみを航行する旅客船・漁船以外の小型船舶

ほかにもタイプがありますが、漁船では使用できないものがありますのでご注意ください。



記載場所は救命胴衣によって様々です。自身の救命胴衣を確認してみましょう。



桜マーク



タイプ表示

詳しくは、国土交通省のホームページまで！ ⇒



国土交通省 HP
「ライフジャケットの着用義務拡大」

6 各機関からのお知らせ

(1) 海の安全情報について（青森・八戸海上保安部）

海上保安庁では、「海の安全情報」で様々な情報を提供しています。

- 1 気象現況… 沿岸の灯台等の航路標識等で観測した気象情報を30分間ごとに更新し、インターネットやテレホンサービスで提供しています。
- 2 気象警報・注意報等… 気象庁が発表する気象警報・注意報等をリアルタイムに提供しています。
- 3 緊急情報… 海上保安庁が発表する緊急情報をリアルタイムに提供しています。
- 4 海上安全情報… 海上工事・海上行事等による交通規制情報等を提供しています。
- 5 ライブカメラ… 航路標識等に設置したライブカメラの動画・画像を提供しています。



海の安全情報
(第二管区)

(2) 救命胴衣購入助成金等について（青森県漁業協同組合連合会）

青森県漁船海難防止・水難救済会（県漁連内）から救命胴衣の購入に関する助成や防波堤への標語ペイントについてのお知らせです。

○救命胴衣購入助成

- ・救命胴衣1着に対し1,000円の助成
- ・助成対象は漁連購買課から購入し、1着10,000円以上のもの

○漁港防波堤への標語「命に着せる救命胴衣」ペイント実施

- ・救命胴衣着用推進を図るため標語の型枠を漁協へ貸し出し
- ・経費に対して一か所35,000円(上限)を助成

(3) 海難防止啓発事業について（日本漁船保険組合青森県支所）

漁船保険では不慮の事故による損害について保険金をお支払する保険事業の他に、海難防止の取り組みとしてこれらの事業を行っております。

- ①漁船保険事故防止説明会や修繕業者を対象とした研修会の開催
- ②注意喚起文書の送付や訪船指導（面談）の実施
- ③小型漁船を対象として点検費用の一部を助成
- ④救命胴衣購入費用に対する助成
- ⑤港内防波堤への標語書込み費用に対する助成
- ⑥衝突事故防止のための赤色旗の配布
- ⑦AIS（自動船舶識別装置）購入費用に対する助成



(4) 青森県の新規漁業就業希望者向けサイトについて
(青森県農林水産部水産局水産振興課)



青森県の新規漁業就業希望者向けサイト
「あおり漁師への道ーあおりで漁師目指そうー」

○ウェブサイト概要

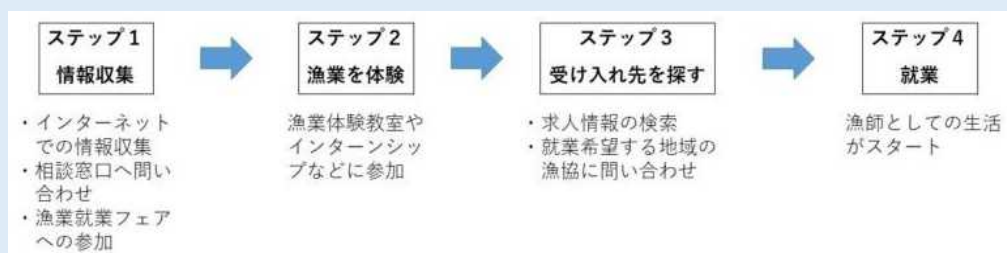
青森県で新しく漁師になりたい人向けに、漁師になる方法や実際の漁師の声、求人情報などを紹介するもので、令和3年4月から公開しています。



○主な内容

・漁師になるには

漁師になりたい人が最初にやるべきことを紹介しています
一例ですが、下の図のような流れで漁師を目指します。



・漁師の声

実際の漁師が、漁師になったきっかけや平日のスケジュールなどを紹介しています。

・求人情報

後継者や新しい従業員を探している漁師の求人内容(漁業種類や給料など)を知ることができます。

漁師やろうぜ!



安全講習会開催希望の漁協を募集中!



重大な漁船海難を防止するため
海保、県、漁連、漁船保険は
安全講習会を随時実施しています。



安全に関する動画の視聴



縄梯子の製作 など



救命胴衣の正しい着用方法



あらためて漁業者のみなさまの安全意識を高める
良い機会になると思います!是非お声がけください!

お問合せは、青森・八戸海上保安部または青森県漁連まで。

この「漁船安全ノウハウ集」は、各機関のホームページ等に掲載しています。

青森海上保安部
017-734-2422(交通課)



青森海上保安部 HP

八戸海上保安部
0178-32-4691(交通課)



八戸海上保安部 HP

青森県
農林水産部水産局
017-734-9593(水産振興課)



青森県 HP

青森県漁業協同組合
連 合 会
017-722-4218(指導課)



青森県漁業協同
組合連合会 HP

日本漁船保険組合
青森県支所
017-723-1313(代表)



日本漁船保険組合
HP

メモ



青 森 海 上 保 安 部

八 戸 海 上 保 安 部

青 森 県 農 林 水 産 部 水 産 局

青 森 県 漁 業 協 同 組 合 連 合 会

日 本 漁 船 保 險 組 合 青 森 県 支 所